

目標達成計画

作成日：平成 年 月 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	ホールの壁に排泄パターンや排泄の記録が掲示されている	排泄パターン、排泄の記録をスタッフのみが確認できる配慮を行う	名前、内容をわかりにくくするためのカバーを取り付ける	6ヶ月
2	14	居室にオムツが積み重ねてある。	居室内の整理整頓を行う中で、羞恥心に配慮できる工夫を行う	オムツの設置場所に目隠し(布など)で目隠しをする	1ヶ月
3		家族がグループホームの運営に参加して頂く機会を継続する	ご家族にも外部評価の結果を知っていただく	便り、面会時、運営推進会議にて結果をご報告する	8ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。